

事業報告書

(2023 年 4 月 1 日～2024 年 3 月 31 日)

- (1) 2023 年度 事業報告書
- (2) 2023 年度 公開・財務情報

学校法人創造社学園
創造社デザイン専門学校

事業報告書

(2023 年 4 月 1 日～2024 年 3 月 31 日)

一. 学園の概要

1. 法人所在地 学校法人 創造社学園
〒550-0002 大阪市西区江戸堀 1 丁目 25 番 15 号
TEL 06-6459-6211 FAX 06-6459-6212 Website www.sozosha.ac.jp

2. 沿革

- 1967 年 10 月 (昭 42) 創立 (大阪デザインスクール設立・於サカイ会館)
1980 年 3 月 (昭 55) 校舎新築・移転 (大阪市北区芝田 2-5-1)
創造社デザイン専門学校に校名変更 (専修学校認可)
1981 年 7 月 (昭 56) 学校法人創造社学園 認可
1982 年 4 月 (昭 57) オンリーワン宣言 発表
1986 年 3 月 (昭 61) 現校舎新築・移転 (大阪市福島区福島 6-25-23)
* 1987 年 10 月 (昭 62) 創立 20 周年
1990 年 7 月 (平 2) 創造社アップルトレーニングセンター(SATC) 開所 (西日本初)
1993 年 9 月 (平 5) 専門学校飛騨国際工芸学園を設置 (学校法人清見学園を吸収合併により継承。
以下高山校という。)
▽専門学校飛騨国際工芸学園 (HIDA INTERNATIONAL SCHOOL OF CRAFT&DESIGN)
所在地: 〒506-0812 岐阜県高山市漆垣内町 3180 番
設 立: 1987 年 12 月 14 日(昭 62)、(開学日: 1988 年 4 月 4 日(昭 63))
1995 年 4 月 (平 7) 別館校舎を建設
専門士 (称号) 制度適用校指定
ATC 梅田 (SATC 改称) として運営開始
* 1997 年 4 月 (平 9) 学内 LAN の完成、ホームページ供用開始、創立 30 周年 (10 月)
1998 年 4 月 (平 10) 進路指導強化、ナビゲーションセンターを設置
CCU、サイバーカレッジ梅田 (ATC 梅田改称) として運営開始
1999 年 4 月 (平 11) デジタル工房とアナログ工房に工房施設再編拡充
CCU が雇用能力開発機構(現独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構)の受託事業を開始
2001 年 4 月 (平 13) 集中授業システム 及び学外履修制度 (振替履修) の導入
2004 年 4 月 (平 16) 就職総合支援 WEB サイト「JOB ON DEMAND」運用開始、ビジネス創造・産学
共同開発「夢工房」事業開始一文部科学省受託事業(2 件)
2005 年 4 月 (平 17) 「独立起業支援サイト飛騨家具.com」運用開始一文部科学省受託事業 (高山校)
2006 年 4 月 (平 18) 「就業支援サイト デュアルネット」運用開始一文部科学省受託事業
「地域人材育成事業」開始一文部科学省受託事業 (高山校)
2007 年 4 月 (平 19) 「WEB サイト デザインスクール」運用開始一文部科学省受託事業
「WEB サイト 木の大学.com」開始一文部科学省受託事業 (高山校)
* 2007 年 10 月 創立 40 周年

2008 年 3 月 (平 20)	別館校舎を廃止、本館全面リニューアル
4 月	新教育課程の科目・専攻を拡充 (ウェブ専攻新設、プロダクト専攻夜間部新設) 「シヨブ・コンシェルジュ」・「デザイン・カウンシル」WEB サイト運用開始—文部科学省受託事業
8 月	(高山校) 2009 年度 (平 21) より新入生募集停止決定
2010 年 3 月 (平 22)	(高山校) 第 21 期生卒業 (同年 4 月高山校休校)
2011 年 4 月 (平 23)	「工業製品表面性状管理者養成カリキュラム」運用体制構築—文部科学省補助事業
9 月	生涯学習事業部の新体制構築—リカレントスクール大阪校 (サイバーカレッジ梅田を改称)
2012 年 3 月 (平 24)	リカレントスクール三宮校開設 (同年度訓練事業開始)
4 月	専門課程 2 年制全学科に産学接続デュアルコース (企業実習) を設置、コースを拡充
2013 年 3 月 (平 25)	専門学校飛騨国際工芸学園 (高山校) の廃止 (同年 3 月 25 日認可)
2014 年 2 月 (平 26)	ISO29990 認証登録: 「創造社デザイン専門学校」、「創造社リカレントスクール」の 2 校。
4 月	「職業実践専門課程」(昼夜間専門士 4 学科) 文部科学大臣認定受けスタート。
9 月	「専門実践教育訓練給付金」指定講座として厚生労働大臣の指定を受ける。
2015 年 4 月 (平 27)	学科名称変更: d. school、i. school を冠した学科名称に変更
2016 年 4 月 (平 28)	学科を i.school (昼間部)、d.school (夜間部) に再編し、定員・学科・専攻 コースを変更。応用研究科を i.scool 応用研究科として 4 年制課程へ改組
9 月	9/7: 株式会社キャリアプログラム設立(就業支援)
2017 年 3 月 (平 29)	「質保証取組マーク」では、厚生労働省が定めるサービスガイドライン基準を満たしている と認定され、創造社リカレントスクール(大阪校・三宮校)にマーク付与される。
2017 年 8 月 (平 29)	西区江戸堀に新校舎の土地建物購入 (8/31)、 ★新校舎所在地: 大阪市西区江戸堀 1 丁目 25 番 15 号、建物 地下 2 階付 8 階建 8/17: 大阪府 校地校舎変更届提出、9/6: 学校用途変更確認済証受領。
* 2017 年 10 月	創立 50 周年 (10 月 23 日)
2018 年 4 月 (平 30)	大阪府離職者等再就職訓練事業・長期高度人材育成コース(期間 2 年) 受託開始。 受託 2 コース (情報セキュリティ管理者資格コース、ビジュアルデザイン・クリエイターコース)
2019 年 2 月 (平 31)	学事システム (キャンパスプラン) クラウド化
4 月	4/1: 大阪市福島区福島 6 丁目 25-25 から移転、新校舎全面オープン 学則変更: 学科設置(昼間部 2 学科)、学科名称・定員変更、教科課程表変更、等
11 月	リカレントスクール・ホームページリニューアル
2020 年 3 月 (令 2)	「職業訓練サービスガイドライン適合事業所認定」: 創造社リカレントスクール大阪校、三 宮校ともに認証を受ける (厚生労働省が定めるサービスガイドライン基準に基づく適 合審査に合格/この時点で、全国 40 校、関西 8 校)
4 月	新型コロナ感染拡大する。緊急事態宣言発出 (4/10~5/23 一時休校の措置)
2021 年 3 月 (令 3)	「プライブシマーク」付与適格認定を学園が受ける。
8 月~10 月	新型コロナワクチン職域接種を本館にて実施 (第 1 回・第 2 回接種)
2022 年 4 月 (令 4)	創造社リカレントスクール三宮校の訓練事業を(株)キャリアプログラムに事業譲渡。
2023 年 1 月	学則変更 (一部学科廃止)、校舎変更の届出
2023 年 4 月 (令 5)	創造社リカレントスクール大阪校の訓練事業を(株)キャリアプログラムに事業譲渡。
5 月	コロナ感染対策解除 (5 類感染症に移行)
7 月 1 日	学校長変更 (明上学校長から中前新学校長に変更)
9 月 1 日	理事長変更 (明上理事長から松村新理事長に変更)

3. 設置する学校等

【創造社デザイン専門学校】（SOZOSHA COLLEGE OF DESIGN）

創 立 1967 年 10 月 23 日（昭 42）
課 程 デザイン専門課程
所 在 地 〒550-0002 大阪市西区江戸堀 1 丁目 25 番 15 号
学 校 長 松村 眞吾
TEL 06-6459-6221 FAX 06-6459-6222

職業訓練教別科

【創造社リカレントスクール 大阪校】・・・（2023 年 4 月 1 日、事業譲渡）

【創造社リカレントスクール 三宮校】・・・（2022 年 4 月 1 日、事業譲渡）

4. 役 員 （2024 年 5 月 1 日現在）

理事長 松村 眞吾
理 事 中前 寛文 宮井 工文 明上 寿子 末吉 久美生
監 事 古谷 一夫 小西 ふみ子

5. 教職員 （2023 年 5 月 1 日現在）

【創造社デザイン専門学校】 教 員（学校長含む）52 名
【学校法人 創造社学園】 職 員 15 名 校 医 1 名
合 計 68 名

6. 取引金融機関

関西みらい銀行 梅田中央支店、 池田泉州銀行 本店営業部、 ゆうちょ銀行
三菱 UFJ 銀行 大阪駅前支店、 りそな銀行 梅田支店

7. 主要取引先

大塚商会、 関西エンジニアリング、 神田通信機、 くろがね工作所、 コ・コーラ ウェスト、
J S コーポレーション、 システムディ、 セコム、 高松テクノサービス、 T o o、
ディスコ、 日本ドリコム、 富士製版印刷、 富士フィルムビジネスソリューションジャパン、
マイナビ、 三菱総研 DCS、 リクルート

8. 主要関係団体

大阪府産業デザインセンター、 大阪市企業人権推進協議会、 おおさか人材雇用開発人権センター、
大阪商工会議所、 （社）私学経営研究会、 （社）総合デザイナー協会、 俵法律事務所、
（公益社）日本インテリアデザイナー協会、（社）日本インテリアデザイナー協会、（社）日本空間デザイン協会、
（社）日本グラフィックデザイナー協会、 りそな総合研究所、

9. 設置課程・制度・定員等（2023 年度）

(1) 創造社デザイン専門学校

課程	部	学 科	就業年数	入学定員	総定員
デザイン 専門課程	昼間部	※ コトづくり学科	2 年制	20 名	40 名
		※ モノづくり学科	2 年制	20 名	40 名
		小 計		40 名	80 名
		ビジュアルデザイン学科	2 年制	20 名	40 名
		産業デザイン学科	2 年制	20 名	40 名
		小 計		40 名	80 名
	夜間部	※ コトづくり学科	2 年制	20 名	40 名
		※ モノづくり学科	2 年制	20 名	40 名
		小 計		40 名	80 名
		ビジュアルデザイン学科	2 年制	20 名	40 名
		産業デザイン学科	2 年制	20 名	40 名
		小 計		40 名	80 名
	合 計			180 名	400 名
注 記	昼・夜間部	※印 4 学科は「 <u>職業実践専門課程</u> 」として文部科学大臣の認定。 ※印 4 学科は「 <u>専門実践教育訓練給付</u> 」制度の指定講座として厚生労働大臣の指定。 2023 年度、アントレプレナー学科(4 年制)廃止。			

(2) 学科の変更(再編)・・・2024 年度開始

課程	部	学 科	就業年数	入学定員	総定員
デザイン 専門課程	昼間部	※ ICTデザイン・マーケティング学科	2 年制	20 名	40 名
		※ モノ・コトづくり学科	2 年制	20 名	40 名
		小 計		40 名	80 名
		デザイン学科	2 年制	20 名	40 名
		小 計		20 名	40 名
	夜間部	※ ICTデザイン・マーケティング学科	2 年制	20 名	40 名
		※ モノ・コトづくり学科	2 年制	20 名	40 名
		小 計		40 名	80 名
		デザイン学科	2 年制	20 名	40 名
		小 計		20 名	40 名
	合 計			120 名	240 名
注 記	昼・夜間部	※印 4 学科は「 <u>職業実践専門課程</u> 」として文部科学大臣の認定。 ※印 4 学科は「 <u>専門実践教育訓練給付</u> 」制度の指定講座として厚生労働大臣の指定。			

(3) 別科職業訓練

デザイン分野を主として、デジタル技能訓練等の職業能力修得を支援する生涯学習・職業訓練

	コ ー ス	期 間	定 員	開講数
職 業 訓 練	大阪府公共職業訓練（デジタル人材育成） デジタルマーケティング	6 ヶ月	20 名	2 講座
	長期高度人材育成コース（長期訓練） モノづくり学科	24 ヶ月	10 名	1 講座
	合 計			3 講座

二. 事業の概要 (2023 年 4 月 1 日～2024 年 3 月 31 日)

1. 事業の実施状況

【構造改革の継続】

「創造社百年紀プロジェクト」の一環として創造社学園の経営改革に 10 年以上に亘って取り組んできました。そして 2020 年度、取り組み続けてきた貸借対照表 (B/S) 及び事業活動収支 (P/L) の改革実行を通じ、改革は所期の成果を持って終わることができました。

2023 年度も改革の継続に合わせ、教育事業の環境変化に対応した収益構造の再構築及び運用収益を推し進めた結果、教育活動事業では収支差額の不足が生じましたが、全体として事業活動は経常収支差額黒字という成果となりました。

今後も、持続的な収益力の強化に努めます。専門課程では企業連携を深め教育の質保証を高めるとともに、新しい学科構成の再編により、より時代に適合した学科に再構成し、コンパクトではあるがクリエイティブで学びやすい学校を目指します。それによって学園の評価と競争力を強化していきます。

【創造社デザイン専門学校】

(1) 学生の募集と受け入れ

1) 学生募集活動は、適正に行われているか

学校広報活動において、その出稿内容や説明表現については、担当が ISO29993 規準に基づき、真実性、明瞭性、法令遵守等について十分な配慮を行っています。また「入学後のミスマッチ」を防ぐために学校見学会や相談会を多く開催（本校並びにオンライン）して複数回参加してもらい、学びについて理解を深めてもらうことを強く推奨しています。

このほかAO入学の面接時には、教育の専門スタッフを充てるなどにより、客観的な見立てを個人別に行い、入学後の指導、卒業後のキャリアパスへと繋げて行きます。

2) 学生募集において教育成果は適正に伝えられているか

就職実績や公募展入賞等の教育成果は、学校パンフレット等に掲載するほか、適宜ウェブサイトで公表しています。学校説明会では、入学志願者の参考になる情報提供（教育目標・授業運営方針、仕上がり像、就職状況・入学～卒業後の就職支援）という観点から、教育部門/AO セクションのスタッフが直接説明に当たり、正確で新しい情報を伝えています。在学生の学習活動は、即時性が高いソーシャルメディアを用いて、清新な情報を発信できるように努めています。

近年は、スマートフォンやタブレット端末を使ったホームページ閲覧が増加していることから、そのための技術対応（LINE 個別相談・遠隔 ZOOM 相談他）を行っています。また、社会人等の学び直し対象には、キャリアプラン相談会・専門実践訓練給付説明会なども実施しております。

3) 入学選考は、適正かつ公正な基準に基づき行われているか

入学選考はすべて募集要項に定められた日程と方法により適正に実施しています。選考基準は入学願書に記載された入学志望動機、調査書・成績証明書の内容などにより、本校教育内容への理解、将来目標、熱意を主眼に判定しています。AO入学では募集要項に表明するアドミッションポリシーが基本的な選考基準となります。

又、個人の能力を計り、特技を評価する様々なAO選抜も導入し、入学者の質の向上を図っております。

4) 学納金は妥当なものとなっているか

社会経済状況、学費の家計負担軽減を考慮・検討して見直しを行っています。関西エリア同分野校の学費状況のほか、東京都専修学校各種学校協会の専門学校学費データを参考に比較すると、本校学費は他校平均より安い学費となっており、妥当性は高いと判断されます。なお、本校独自の就学支援策として、奨学給付金制・AO特待制度（学費充当型）を運営して支援普及に努めています。

(2) 職業意識の醸成を目的とした事業の実施

1) キャリアプログラム … 自己の目標の職に就くため

就職率は毎年、卒業後三カ月以内に88.6%以上を確保し、デザイン関連業種への就業率も75.0%になっております。これら就職率向上の実現に向けて、キャリアプログラム授業（自己デザイン・ポートフォリオ制作）の導入や入学時から就業に至るキャリアコンによるキャリアパスの提示など、一貫したプログラムを実施して成果を上げています。又、卒業後10年間サポートする「10年伴走プログラム」を実施し就業先のキャリアUpに繋げています。

2) 「企業実習（インターンシップ）」の全学科必修化 … ミスマッチを防ぐ

社会との繋がりを知り、現場でのデザイン実務により気づきをもたらす目的で、全学科で全て必修化とし、入学する全ての学生が受講できるようになっています。特徴的なことは、1年次・2年次と2回の企業で行う実研修（年間140時間×2）を組み込んだ教科課程により、本校との連携企業数・求人企業数の増加と、就職時のミスマッチの改善に効果を出しています。

3) 「企業課題（企業クライアント制）」の実施 … ビジネス感覚の醸成

実際のリアルな企業案件をデザインによって解決するプログラムを全学科(年間21社クライアント)に取り入れています。これらの導入に伴い、クライアントや消費者のインサイトを引き出す力やビジネスでの0か1かの採択の厳しさを知り、就業後の実務への即践力人材として、企業実習先や求人企業先から好評を得ています。

(3) 職業教育力の発揮を目的とした事業の実施

- 1) 「職業実践専門課程(4 学科)」が「**専門実践教育訓練給付金**」指定講座として厚生労働大臣の認定（2023 年 10 月（2026 年 9 月継続認定））を受けています。これらの認定に加え社会人の再教育として今後も教育開発を行っていきます。

尚、2023 年度「専門実践教育訓練給付金」を受ける学生（社会人 2 年以上の勤務実績者 32 人）が学んでいます。

2) 社会貢献・産学協同事業

「職業教育力の発揮」を目的に、外部企業とコラボレーション（企業クライアント制）による企画・実施を行っています。学生の学習を社会とつなぐことで成果のレベルや意欲の向上を図るとともに、社会・地域への貢献につながると身をもって自覚できるよう積極的に取り組んでいます。多くのプロジェクト（下記）に組み、それぞれの目的に役立つデザイン提案・制作を実施し成果を挙げました。

又、SDGs 課題も企業連携して積極的に取り組んでおります。

- ① 「みどり製菓」楽しい菓子デザインの商品化…実施期間：2023 年 4 月
◆みどり製菓のブランド力構築 企画書&表現案作成
- ② 「丸山繊維産業株式会社」商品開発提案…実施期間：2023 年 5 月
◆蚊帳織技術を使った商品開発及び SP 提案
- ③ 「株式会社一步」道具・日用生活用品の開発…実施期間：2023 年 5 月
◆玩具・遊具・日用生活用品の開発に伴う模型・パネルの提案
- ④ 「箕面公園」ブランディング再構築…実施期間：2023 年 5 月
◆ブランディング再構築のポスター・チラシ・その他ツールの提案
- ⑤ 「カタシモワイナリー」ブランド力構築…実施期間：2023 年 6 月
◆MAP デザイン・看板デザイン・その他ツール提案
- ⑥ 「株式会社協和染晒工場」伝統の注染・商品化デザイン…実施期間：2023 年 6 月
◆手拭デザイン・売り方、展示例などの提案
- ⑦ 「株式会社ボイラーメンテナンス関西」HP リニューアル…実施期間：2023 年 7 月
◆ボイラー販売、設置工事、メンテナンスを行う会社の HP リニューアル提案
- ⑧ 「ボトルワールド OK」お酒のことなら OK デザイン…実施期間：2023 年 7 月
◆ロゴ&マーク、ポスター・POP 他ツール、キャンペーン / 演出等の提案
- ⑨ 「IGAMONO」ブランド PR～販売促進…実施期間：2023 年 10 月
◆企画書（与件・コンセプト・デザイン）及び通販でのデザイン演出・SNS 展開案提案

- ⑩ 「縁結美」新商品開発及び SP 提案：2023 年 11 月
◆和装材生地・帯地を使った新商品開発及び SP 提案
- ⑪ 「ライブハイス Tension」サウンド&ハートのデザイン展開…実施期間：2023 年 11 月
◆ポスター・リーフ・メニュー・看板等の提案
- ⑫ 「DE SAKAI」…ブランドイメージ構築・販促活性化…実施期間：2023 年 8 月
◆ブランドイメージ統一構築・制作ツール、店舗での演出・看板目印等の提案
- ⑬ 「堺伝匠館」デザインの視覚統一&活性化…実施期間：2023 年 8 月
◆ブランドイメージ統一構築・制作ツール、会館での演出・ノベルティ等の提案
- ⑭ 「山王こどもセンター」コミュニケーションデザイン提案…実施期間：2023 年 10 月
◆応援ポスター・交流ツール・館内での演出や SNS 展開案等の提案
- ⑮ 「ビッグイシュー」基金キャンペーン…実施期間：2023 年 11 月
◆実施フローチャート・告知ツール・展開ツール等の提案
- ⑯ 「BUSAKAWAMON.fe」展示販売する犬猫雑貨の提案…実施期間：2023 年 11 月
◆消費者に販売する、安全性・耐久性等を考慮したイラスト・雑貨等の商品提案
- ⑰ 「有限会社不二製作所」日用生活用品の開発…実施期間：2023 年 11 月
◆発泡断熱材を活用した日用生活品の開発提案
- ⑱ 「滋賀県大津市瀬田北学区自治連合会」イベント HP 制作…実施期間：2023 年 7 月
◆「瀬田北フェスティバル」告知ランディングページ・サイト提案
- ⑲ 「株式会社中西製作所」アイデア雑貨開発提案…実施期間：2023 年 7 月
◆金属系インテリア雑貨の開発提案
- ⑳ 「クラフトミード」ブランド構築・・・…実施期間：2023 年 7 月
◆シンボルマーク・ロゴ・カラープラン・販売演出ポスター・SNS 展開案等の提案
- ㉑ 「株式会社三光丸」ショッパーデザイン提案…実施期間：2023 年 7 月
◆シンボル・ロゴ・ブランド色を意識したショッパーデザインの提案

(4) 教育環境の向上を目的とした事業の実施

- 1) 2014 年 2 月から「ISO29990」認証を、多くの他校に先駆けて取得しています。
2020 年（令 2）年度には、「ISO29990」の改廃に伴い、後継規格「ISO29993」認証取得し、2023 年 6 月に更新審査もパスし認証を継続。今後も ISO29993 の諸活動として、学習サービス業務の「PDCA、見える化」の強化とコンパクトな運営を図り、学習サービスの質向上と継続的な改善、及び信頼性向上に努めてまいります。

2) また、個人情報適切に管理し、教育指導に繋げていく目的で、2021年3月に「Pマーク」も取得し、2023年度3月に定期更新をしました。

3) チーム制カウンセリングの実施 … ワンストップ型クラス担当チーム制度

今年度は、クラス担任（指導統括者）の下に担当講師・就職支援担当者・キャリアコンサルタントのチームでワンストップ型の就職支援を行いました。運用は、チャットワークを使った訓練生へのタイムリーな指導プロセスを共有化し、学習指導や就職指導に活かしていく。又、学生のような課題に対して月1回のカンファレンスを実施し個々の処方箋をつくり、学生への指導へフィードバックを行い、就職指導のPDCAを回しています。特に「多角的な視点から問題解決」「知恵の結集による確度の高い個々の処方箋の提供」を目的として実施しました。

(5) その他特記事項

1) 2023年度 展覧会展の開催

8月 「ポートフォリオ展」 … 創造社デザイン専門学校（大阪市西区）

3月 「進級卒業作品展・公開プレゼンテーション会」 … ブリーゼプラザ

その他 学生グループによる展示会多数あり。

(6) 厚生労働省委託職業訓練 長期高度人材育成コース

2023年の専門課程における厚生労働省委託職業訓練 長期高度人材育成コースでは、「モノづくりコース」が採択され、10名（入校者数）の訓練生にプログラムを実施しました。

2023年度修了年度訓練生の就職実績は、2023年3月末時点で「情報セキュリティ管理者資格コース」正社員100%となっております。

又、2024年度長期高度人材育成コースの公募に対して、本課程と社会ニーズをベースとしたプログラムを申請した結果、新規コースとして「デジタルマーケティング（6ヶ月）2講座及び長期訓練として「デジタルマーケティング・デザイン思考実践科（2ヵ年）」が採択されています。

以 上